

# 北九州市民の会ニュース

## 中村哲さん逝く



12月4日(水)、中村哲さんが、アフガニスタンの復興に身をささげながら、理不尽に命を奪われた。中村さんは1984年にパキスタンのペシャワールでハンセン病患者の診療を始め、隣国アフガンに拠点を移した。2000年の大干ばつを契機に、井戸や農業用水路の整備を始めた。「薬で飢えは治せない」「100の診療所より1本の用水路」と訴えた。土木を独学し、重機を自ら運転した。地元の住民と1600本以上の井戸を掘り、1万6500ヘクタールの農地に水を供給して、65万人の生活を支えた。アジアのノーベル賞と呼ばれるマグサイサイ賞を受け、アフガン大統領から勲章や市民証も贈られた。現地の人々の厚い信頼を得ていた証しです。8月24日(土)、わかまつ九条の会主催の中村哲講演会で明るく感動的なお話を聞いたばかりであった。どのように追悼すべきか、言葉がない。

## 「対米英開戦」78年 悲惨な戦争許さぬ決意新たに

戦前の日本が、当時イギリス領だったマレー半島のコタバルやアメリカのハワイを奇襲した1941年12月8日から78年です。台湾・朝鮮半島を植民地化し、当時「満州」と呼ばれた中国東北部、さらに中国全土、東南アジアへと侵略戦争を拡大していった日本はこの日、対米英戦争を開始しました。45年8月の敗戦までに、アジア諸国民と自国民に甚大な被害を与えまし



た。戦後の憲法は、その反省に立って制定されたものです。安倍晋三政権の改憲策動が強まる中、悲惨な戦争を許さぬ決意を新たにすることが重要です。

日本の侵略戦争によって、アジア諸国民で2000万人以上、日本国民でも310万人以上が犠牲になりました。アジア・太平洋の各地の被害は大きく、朝鮮からの徴用工や中国からの強制連行、日本軍「慰安婦」などの問題は、今も責任が問われています。日本国内も大規模な空襲や広島・長崎への原爆投下、せいぜいな地上戦となった沖縄などでおびたしい人命が奪われ、国土は荒廃しました。

戦争末期には、兵力不足を理由に、学業半ばの大学生や専門学校生も戦争に駆り出されました。現在の高校生や大学生と同じ世代の若者が銃を持たされ、海軍や陸軍の「特攻兵」などとして、命を落としたのです。

安倍首相が目指す9条の改憲は、自衛隊が大手を振って海外の戦争に参加する道を開くものです。文字通り「戦争する国」への逆戻りです。若い自衛隊員が、他国の人々を「殺し」、自らも「殺される」ことになりかねません。

日本が敗戦の際受け入れたポツダム宣言は、「日本国国民を欺瞞（ぎまん）し」「世界征服」の「過誤」を犯した権力は「永久に除去せられる」と明記しています（第6項）。「安倍改憲」は、こうした原点にも反するものです。侵略戦争への反省もなく、改憲に固執する安倍政権に、国民の世論を集めて退陣を迫ろうではありませんか。（赤旗しんぶんより）

## 第2回さよなら原発！ 北九州集会実行委員会

12月9日(月)、第2回さよなら原発！北九州集会実行委員会が開かれました。深江さん、棚次さんが話題提供をし、皆で学習をしました。主な議題は二つ。

平和とくらしを守る北九州市民の会  
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F  
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346  
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>  
e-mail:koe@siminnokai.com

一つは「福島の高  
校生が語る、東日  
本大震災とドイツ  
で学んだ再生可能  
エネルギー」の取  
り組みについて



日時：1月18日（土）14：00～15：30

会場：生涯学習総合センター3F 大ホール

参加費：500円（大学生以下 無料）

主催：さよなら原発！北九州集会実行委員会

共催：グリーンコープ生協ふくおか北九州地  
域、NPO法人アースウォーカーズ

二つは、さよなら原発！3.8北九州集会につ  
いて

集会要領をすべて決定。賛同者の現時点での  
確認とチラシ・ポスター原案。当日役割分担  
等を決定しました。次回実行委員会は、1月18  
日福島高校生報告会終了後（15：40）

### 充実した内容、第3回国保学校

12月14日（土）、北九州社保協主催の第3回  
国保学校が開かれました。

講義1は、「国保と後期高齢者医療制度」につ  
いて北九州市保健福祉局の出前講演

講義2は、「国保料引き下げと制度改善を」  
について小倉民商からの報告

講義3は、「民医連国保アンケートの取り組  
みから」について健和会総務部から報告

講義4は、「国保44条の一部負担減免を活用  
した事例など」について大手町病院ソーシャ  
ルワーカーからの報告

特に講義4は、40分報  
告のあと6グループに分  
かれたテーブルでそれぞ  
れ提起された課題につ  
いてグループワークした。  
大変充実した内容の国保  
学校でした。



### さよなら原発！金曜行動（376回）

12月13日（金）、師走の風は冷たい。それで  
もたくさんの方が金曜行動でさよなら原発を  
アピールし、署名活動に取り組んだ。今日で3  
76回の金曜行動です。寒さが厳しくなるほど、  
故郷を奪われ仮設住宅に住む被災者の皆さん  
は、どんな思いで床につくのだろうかと思う。  
故郷の町汚れ、帰るあてなき福島に、今は白  
い花、咲く。あ～許すまじ原発事故、二度と  
許すまじ福島を。われらの街に。年末12月27

日（金）と年始1月3日（金）の金曜行動はお休み  
です。



### 八幡市民会館の活用を求める連絡会 （第46回）

12月17日（火）上記連絡会が開かれました。1  
2月19日（木）に開かれる情報公開審査会におい  
て、連絡会が主張する意見陳述について原案  
を検討した。多少の修正を加味して意見陳述  
と質疑応答に臨むことにした。

12月19日（木）10：05～20分以内 意見陳述  
10：30～20分以内 質疑応答

「八幡市民会館の再開を求める」これからの  
運動についても熱心な討議を重ねました。

1. 市長に対する公開質問状の回答結果をパン  
フレットにまとめ市民・団体に配布し理解を  
求める

2. 市民の集い第2弾を実施

3. 「八幡市民会館の用途変更に反対し、文化  
財として登録を求める」署名運動を実施する

以上について実施の方向で頑張っていくこ  
とになりました。

次回連絡会：1月14日（火）13：30

大谷シミンセンター

2団体の交流会：1月19日（日）14：00

生涯学習総合センター



### さよなら原発金曜行動

18：00～19：00

小倉駅デッキ

12月20日

1月10日、1月17日